

令和4年度

埼玉学園大学公開講座のご案内

テーマ:子どもと教育 ～現在・過去・未来～

	各回のタイトルと内容	講師、専門分野
第1回	学校の「不易」と「流行」 学校といえば、小学校、中学校…と進学していくのは、戦後変わっていません(実は変わっているのです)が、その社会的価値も、その中身も時代とともに変わっています。何が違って、何が変わっていないのかを見ていきましょう。	吉野 剛弘(人間学部 教授) 博士(教育学) 日本教育史 日本における入学試験とその受験準備教育の歴史の研究
第2回	なぜ算数・数学を学習するのか 学校教育で育成したい数学的な資質や能力は、時代に関係なく普遍的なものと、社会背景によって異なるものがあります。戦前の教科書や、戦後の学習指導要領の変遷からこれらを見ていき、いま子どもたちに新たに求められる力について考えます。	杉野 裕子(人間学部 教授) 博士(教育学) 算数・数学教育 プログラミング活用による図形概念形成、数・図形概念形成の教具開発や表現活動
第3回	SDGsとジェンダー平等～未来のためにできること～ SDGsとは「持続可能な社会・経済・環境」を目指す取り組みです。国連で提唱され193か国が賛同しました。その目標5「ジェンダー平等」は日本社会においても最重要課題と位置づけられています。平等達成のためには何が必要か、いっしょに考えてみませんか。	杉浦 浩美(人間学部 教授) 博士(社会学) ジェンダー学・家族社会学 家族と就労の問題をジェンダーの視点から考察。女性労働研究
第4回	生涯発達における心理的課題と心の健康 「生涯発達」とは、人は生涯にわたって発達する存在であるとみなす考え方で、発達とは、獲得と喪失の両面を含んだ過程と捉えます。近年の平均寿命の伸びや少子高齢化、核家族化などを背景に、誕生から高齢期までの心理的課題と心の健康について考えます。	千崎 美恵(人間学部 講師) 博士(心理学) 発達心理学・臨床心理学 子どもの発達に影響を及ぼす養育環境。虐待予防と子育て支援

- (1) 申込期間:令和4年 9月1日(木)～9月28日(水)
- (2) 配信期間:令和4年 10月3日(月)～10月31日(月)
- (3) 定員:なし
- (4) 受講料:無料
- (5) 受講方法:申し込み後にお知らせするURLにアクセスして、自由に視聴していただきます。
- (6) テキスト:資料を電子データにて配付します。
- (7) 申込方法:本学のホームページ(公開講座予約フォーム)よりお申し込みください。



【お問い合わせ先】

埼玉学園大学 公開講座係

TEL:048-294-2111

WEB:<https://www.saigaku.ac.jp/extension/>